



境内の梅

第四(出世本懐) 御法語より
念仏往生の誓願は、平等の慈悲に住して、発し給いたる事なれば、人をきらうことは、候はぬなり。仏の御心は、慈悲をもって体とする事にて候うなり。されば観無量寿経には、仏心というは、大慈悲これなりと説かれて候。
善導和尚この文を受けて、この平等の慈悲をもては、普く一切を撰すと、釈したまえり。一切の言、ひろくして、もるる人候うべからず。されば、念仏往生の願は、これ弥陀如来の本地の誓願なり。余の種々の行は本地の誓いにあらず。釈迦も世に出で給う事は、弥陀の本願を、説かんとしめす御心にて候えども、衆生の機縁に従い給う日は、余の種々の行をも説き給うは、これ随機の法なり。仏のみづからの、御心の底には候はず。されば、念仏は弥陀にも、利生の本願、釈迦にも、出世の本懐なり。余の種々の行には、似ず候う也。」

香林

香林山 無量寺
機関紙 第5号
発行者 堤 俊海
香林編集委員会
久留米市本町 8-4
TEL0942-32-3010
FAX0942-32-2701

平成八年度法事年回表

Table with 2 columns: Memorial dates (e.g., 一周忌, 三回忌) and corresponding years (e.g., 平成七年, 平成六年).

念仏講

法然上人の御命日に寺の本堂にてお経をあげ念仏を唱えて上人を忍ぶとともに、お念仏に精進させていただきます。毎月二十五日午前十一時より

十四日会

毎月十四日(八月はお休み)午後七時より
本堂にてお経の練習とお念仏の会です。
十四日会は浄土宗開宗の日(三月十四日)と善導大師の御命日(三月十四日)にちなんで行っております。

あなたに贈るラジオ放送番組

Table listing radio broadcast programs for Pure Land Buddhism, including dates and times for various stations like九州毎日放送 and 長崎放送.

おしゃかさまのお誕生日をお祝いする

花まつり稚児募集ご案内

おしゃかさまのお生まれになられた日をお祝いいたしましょう。つぎのように およろこびの行事をします。

記

- List of 5 items for the festival: 1. とき (Date/Time), 2. ところ (Location), 3. 稚児行列 (Parade route), 4. 甘茶接待 (Tea service), 5. 申込金 (Application fee).

浄土宗って？

宗祖

法然上人 源空(一一三三・一一二二)

本尊

阿弥陀如来一仏ですが、観音、勢至両菩薩を侍らせた三尊形式を安置します。

聖典

「浄土三部経」と総称される「仏説無量寿経」「仏説観無量寿経」「仏説阿弥陀経」の三経を根本経典としますが、インドの高僧世親によって書かれた「浄土論」をも典拠とし、あわせて「三経一論」といいます。

教義

阿弥陀仏が建立した、すべての衆生(しゅじょう)を救うという誓願を信じ、南無阿弥陀仏」と口で唱えることによって、阿弥陀仏の西方極楽浄土に往生する、というのが浄土宗における根本教義です。

法然上人について
法然上人は比叡山で修行をされましたが、お釈迦さまの説かれた一切経を読まれるうち、四十三才の時念仏の教えにあわれて感動され、比叡の山をおりて一般大衆に念仏の教えを説かれ始められました。

この法然上人のご功績は社会に広く認識されることとなり、そのご命日には一五二四(大永四)年、時の後柏原天皇の勅命により「御忌(ぎよき)」を勤めるようになり、毎年京都の知恩院では季節のよい四月に十八日から二十五日まで盛大に勤められ、各地の寺院でも勤められています。

元来「御忌」は天皇や皇后の御命日に行われる法要に限って使われていたものです。

また『広辞苑』には「浄土宗の開祖法然上人の年忌を修する法会」と記されています。

(御命日は一月二十五日ですが、明治十年からは四月に行われています。)

当山無量寺では一月二十五日に勤めています。また、その御功績は法然上人に下賜された大師号からも伺知ることができます。

大師号といえば「弘法大師」といわれるほど、真言宗の開祖空海さまの専売特許のように思われていますが、法然上人は実に七度にわたって大師号をたまわっておられるのです。

大師号は朝廷から有徳の高僧に賜われる称号である「大導師」の意味なのです。

さて、法然上人が賜わった七つの大師号は次の通りです。

日本語の中の仏教

玄関

「玄妙なる仏道に入る関門」という意味で、特に禅宗寺院では禅学入門の第一歩をしるす場所として重んじられた。

今でも、入門が許されるまで、一日でも三日でも式台(正面入口に客の送迎のために礼をする、一段と低くなった板敷き)の上につづくまっすぐの姿を見かける大寺院もある。

それほど厳しい禅寺の客殿に入る門や書院の入口を「玄関」と呼んだのであるが、一般に普及して、料亭でも、民家でも、大抵は玄関をつくるようになった。

年とってから暖まりたい

者は、

若いうちに暖炉をつくつ

ておかねばならない。ドイツの諺



一六九七(元禄十)年、東山天皇から最初の大師号「円光大師」、一七一一(宝永八)年中御門天皇から「東漸大師」を賜われます。以降は五十年毎に賜われることとなります。一七六一(宝歴十一)年、桃園天皇より「慧成大師」を一八一(文化八)年、光格天皇から「弘覚大師」を、一八六一(万延二)年、孝明天皇から「慈覚大師」を加諡されました。一九一一(明治四十四)年には明治天皇より「明照大師」が、そして昭和天皇から一九六一(昭和三十六)年に「和順大師」がおくられています。

私たち、法然上人のみ教えの中に「生きていこうとする者、ともにこの大いなる遺徳を謝し、念仏生活への励みとさせていた

きたいと思えます。